



f550g

ドライブレコーダー
ユーザーマニュアル

目次

| | |
|---------------------------|-----------|
| このガイドについて | 4 |
| FCC 声明 | 4 |
| WEEE 指令 | 5 |
| CE 規制の通知 | 5 |
| バッテリー警告 | 5 |
| 設置におけるご注意 | 6 |
| 使用上のご注意 | 6 |
| 1 はじめに | 8 |
| 1.1 特長 | 8 |
| 1.2 パッケージの内容 | 8 |
| 1.3 製品の概要 | 9 |
| 2 ご使用の準備 | 10 |
| 2.1 メモリーカードの挿入 | 10 |
| 2.2 車内への設置 | 11 |
| 2.2.1 フロントガラスへの取り付け | 11 |
| 2.2.2 機器の位置調整 | 12 |
| 2.3 電源への接続 | 13 |
| 2.4 ステータス表示 | 14 |
| 2.5 機器の電源オン/オフ | 15 |
| 2.5.1 自動電源オン/オフ | 15 |

| | | |
|----------|--------------------------|-----------|
| 2.5.2 | 手動電源オン/オフと再起動..... | 15 |
| 2.5.2.1 | 手動電源オン..... | 15 |
| 2.5.2.2 | 手動電源オフ..... | 15 |
| 2.5.2.3 | 本機の再起動..... | 15 |
| 2.6 | 初期設定..... | 16 |
| 2.6.1 | 日付と時間の設定..... | 16 |
| 2.6.2 | 自動録画の設定..... | 16 |
| 2.6.3 | 衛星時刻同期の設定..... | 17 |
| 2.6.4 | 時間帯設定..... | 17 |
| 3 | ドライブレコーダーの使用..... | 19 |
| 3.1 | ビデオ録画..... | 19 |
| 3.1.1 | 録画面面..... | 19 |
| 3.1.2 | 自動ビデオ録画..... | 20 |
| 3.1.3 | 手動ビデオ録画..... | 21 |
| 3.1.4 | 緊急録画..... | 21 |
| 3.1.5 | 静止画の撮影..... | 22 |
| 3.1.6 | HDR (ハイダイナミックレンジ)..... | 22 |
| 3.1.7 | ヘッドライトアラート..... | 23 |
| 3.1.8 | 長時間運転アラート..... | 23 |
| 3.1.9 | 車線逸脱アラート..... | 24 |
| 3.1.10 | 車間距離アラート..... | 25 |
| 3.1.11 | 前方車両発進アラート..... | 26 |
| 3.1.12 | 駐車モード..... | 27 |

| | | |
|--------|----------------------------|-----------|
| 3.1.13 | 速度カメラアラート | 28 |
| 3.1.14 | LCD 画面の 4 グリッド表示..... | 29 |
| 3.2 | ファイル再生 | 30 |
| 3.2.1 | 録画/緊急録画の再生 | 30 |
| 3.2.2 | 静止画の表示..... | 31 |
| 3.2.3 | 再生画面..... | 31 |
| 3.2.4 | ファイルの削除 | 32 |
| 4 | メインメニュー | 33 |
| 4.1 | メニューの使用..... | 33 |
| 4.2 | メニュー項目 | 34 |
| 5 | ソフトウェアのインストール..... | 38 |
| 6 | スーパーカー（付属ソフト） | 39 |
| 7 | 仕様..... | 40 |

このガイドについて

ユーザーガイドの正確性には万全を期していますが、内容に一切の誤りがないという保証はありません。また、製品の改良などにより、仕様などの内容が若干異なる場合があります。

FCC声明

本機は、FCC規則第15章に定められたクラスB デジタルビデオカメラに関する規制要件に基づいて所定の試験が実施され、適合が認定されています。これらの規制要件は、一般住居での使用に際して有害な干渉を適切な範囲で防止することを目的としています。本機は電磁波を発生、使用し、外部に放射することがあります。取扱説明書に従わず設置および使用された場合は、無線通信に電波妨害を引き起こす可能性があります。しかしながら、この場合でなくても、特定の設置状況において電波障害を起こさないという保証はありません。本機の電源を切ったり入れたりすることで、ラジオやテレビの受信に対する干渉を起こしていることが判明した場合には、ユーザーは以下に示す手段のいずれかもしくは複数を用いて干渉を改善することが望まれます。

- 受信アンテナの向きまたは場所を変える
- 本機と受信機の距離を離す
- 受信機が接続されている回路とは別の電源回路に本機を接続する
- 取扱店または技術者に相談する

本機はFCC規則第15章に準拠しています。本機の動作には、次の二つの条件を満たす必要があります：①有害なノイズを発生させないこと。②誤動作の原因となる電波障害を含む、受信されたすべての電波障害に対して正常に動作すること。

FCC注意事項：コンプライアンスに責任を負う者によって承認されていない変更もしくは改造を行った場合、本機を使用するためのユーザーの権限が無効になります。

※FCC (Federal Communications Commission : 連邦通信委員会) は、アメリカ合衆国の放送通信事業の規制監督を行う機関です。

WEEE指令

EUにおける一般家庭ユーザーによる電気・電子機器およびバッテリーの廃棄に関して



製品または梱包物にある左記のマークは、当該製品を家庭ごみとして廃棄できないことを示しています。電気・電子機器およびバッテリーを廃棄する際は、適切な回収計画に従って取り扱わなければなりません。本機のリサイクルに関する詳細は、お住まいの市町村またはお近くの家庭ごみ廃棄物処理業者にお問い合わせください。資源の再利用によって天然資源を保全し、人の健康と環境を保護する方法でリサイクルされます。

※WEEE指令（Waste Electrical and Electronic Equipment Directive：電気・電子機器の廃棄に関する欧州議会及び理事会指令）は電気・電子製品の廃棄に関する欧州連合の指令です。

CE規制の通知

本製品は、低電圧指令2014/35/EU、並びに電磁両立性指令2014/30/EU、電池指令2006/66/EC、無線・電気通信端末機器指令1999/5/EC、及び有害物質使用制限指令2011/65/ECで求められる要求事項に適合しております。

バッテリー警告

- ❖ 常に付属のシステムを使用して充電してください。バッテリーを不適切に取り扱くと、爆発を招く恐れがあります。
- ❖ バッテリーを分解したり、穴を開けたり、ショートさせたりしないでください。
- ❖ バッテリーはお子様の手が届かない所に保管してください。
- ❖ バッテリーは絶対に火気に投げないでください。爆発することがあります。
- ❖ 使用済みバッテリーの廃棄は、地方条例を順守してください。
- ❖ **バッテリーの交換は決して自分で行わないでください。**

設置におけるご注意

1. 最大に広角の風景を録画できるようにするため、本機はバックミラーの近くに設置してください。
2. 雨の場合もクリアな録画ができるよう、レンズは必ずワイパーのワイプ範囲内にあるように設置してください。
3. 指でレンズに触れないでください。指の脂がレンズに残り、不明瞭なビデオ映像や静止画の原因となります。レンズは定期的にお手入れしてください。
4. 本機をカラーフィルム装着のガラスに設置しないでください。カラーフィルムが損傷する恐れがあります。
5. 本機は、カラーフィルムに妨げられない場所に設置してください。

使用上のご注意

- ❖ 地域の法律と車両安全考慮事項に基づき、運転中は本機を操作しないでください。
- ❖ 時刻と日付を正しく設定してから本機をご利用ください。
- ❖ 本機の安全運転機能は目安です。実際の道路状況に従ってください。
- ❖ 本機のGPS位置測定はその精度を保証するものではありません。実際の道路状況や交通規制などを優先して走行してください。
- ❖ GPS位置測定の精度は、高い建造物の付近やトンネル、地下、森林等の場所や天候等によって影響を受けます。GPSの衛星信号はガラス以外の個体を通過することができません。カラーフィルムもGPS衛星信号の受信に影響を与えることがあります。
- ❖ GPS衛星信号の受信性能は機器により異なる場合があります。
- ❖ 本機に表示される速度、方位、速度カメラ設置ポイントと距離警告などの数値は、外的要因により誤差が生じる場合があります。あくまで参考としてご利用ください。
- ❖ 本機は適用される法律の範囲内で、非営利の目的にご使用ください。弊社は本機及び付属ソフトウェアのご使用中に発生した、いかなるデータの損失に対しても責任を負いません。
- ❖ 使用中、本機は熱を持ちますが、これは正常な状態です。

- ❖ 本機の不適切な使用または操作は、本機または付属品の損傷の原因となり、保証の適応外となります。
- ❖ ユーザーによる分解は絶対に行わないでください。

本機及び付属ソフトのご使用開始により、上記の通知やご注意に同意されたものとさせていただきます。

1 はじめに

弊社のドライブレコーダーをお買い上げいただきありがとうございます。本機は運転中に、リアルタイムでビデオとオーディオの録画・録音ができるように設計されています。

1.1 特長

- Full HD (1920 × 1440), 30fps
- HDR (1080 / 30fpsのみ)
※その他の解像度ではWDRが機能
- 2.31インチ LCDカラーモニター
- 広角レンズ
- 安全運転機能
- Gセンサーの自動緊急録画

1.2 パッケージの内容

パッケージには次のアイテムが入っています。欠損品目または破損品目がある場合は、ただちに販売店にお問い合わせください。

ドライブレコーダー

クイックスタートガイド



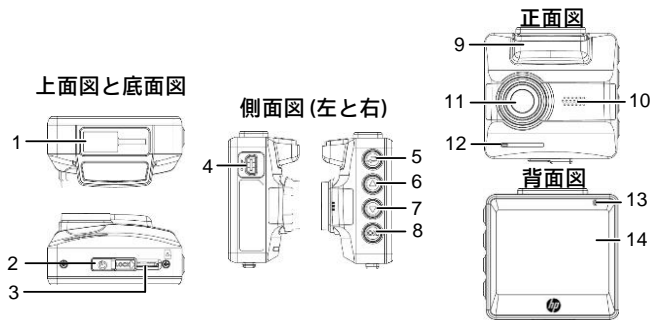
CD-ROM

ブラケット

カーアダプター



1.3 製品の概要



| 番号 | 項目 |
|----|-------------|
| 1 | ブラケットソケット |
| 2 | [電源]スイッチ |
| 3 | メモリーカードスロット |
| 4 | USB コネクター |
| 5 | [戻る]ボタン(↶) |
| 6 | [上]ボタン(▲) |
| 7 | [下]ボタン(▼) |

| 番号 | 項目 |
|----|-------------|
| 8 | [入力]ボタン(OK) |
| 9 | GPS アンテナ |
| 10 | スピーカー |
| 11 | 広角レンズ |
| 12 | 内蔵マイク |
| 13 | LED インジケーター |
| 14 | LCD カラーモニター |

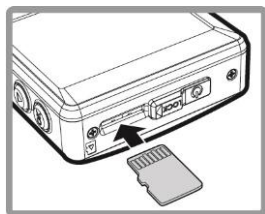
注意:

本機を操作するには、画面のガイドアイコンに従って、対応するボタン (5,6,7,8) を押します。

2 ご使用の準備

2.1 メモリーカードの挿入

メモリーカードの金色の端子が本機のモニター側に向くように挿入し、カチッと音がして、所定の位置に収まるまでメモリーカードを押し込みます。



メモリーカードの取り出し

メモリーカードを押し込むと、カードがスロットから外れて出てきます。

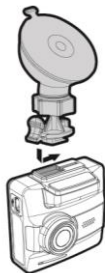
注意：

1. 本機の電源がオンになっている時は、メモリーカードの取り外しまたは挿入をしないでください。これにより、メモリーカード及びデータが損傷することがあります。
2. Class 10以上の定格のmicro SDカード（16GB以上、最大32GB）を使用してください。
3. 初めて使用する時はmicro SDカードをフォーマットしてください。
4. メモリーカードを取り外す時、カードが飛び出て紛失する可能性があるので注意してください。カードを簡単に取り外せるように、メモリスロットにはバネが入っています。

2.2 車内への設置

2.2.1 フロントガラスへの取り付け

1. ブラケットを本機上部のブラケットソケットに取り付けます。カチッという音が聞こえるまで押します。



2. ブラケットを取り付ける前に、フロントガラスとブラケットの吸盤の汚れを取ってください。

3. ブラケットのヘッドのレバーを引き、フロントガラスに吸盤をしっかり押し当て、レバーを戻します。ブラケットが所定の位置で固定されていることを確認します。

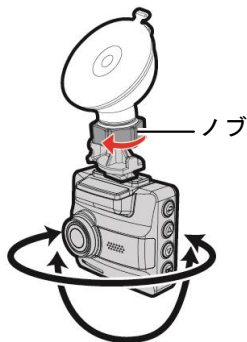


注意:

本機はカラーフィルムを装着したガラスに設置しないでください。カラーフィルムが損傷する恐れがあります。

2.2.2 機器の位置調整

1. ノブを緩め、本機の位置を調整します。



2. ノブを締め、本機が所定の位置で固定されていることを確認します。

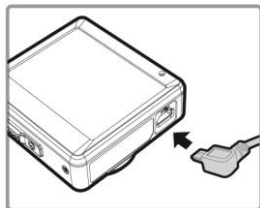
注意：

本機はバックミラー近く、フロントガラスの中心に取り付けると最適な視界が得られます。

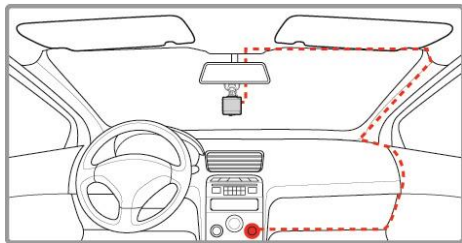
2.3 電源への接続

付属のカーアダプターを使用して電源供給し、内蔵バッテリーを充電します。

1. カーアダプターのミニUSB端子を本機のUSBコネクタに接続します。(USBポート入力: DC 5V / 1A)



2. カーアダプターのシガープラグを車両のシガーライターソケットに差し込みます。自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。(車両充電器入力: DC 12 / 24V)



注意：

本機はバックミラー近く、フロントガラスの中心に取り付けると最適な視界が得られます。

2.4 ステータス表示

バッテリーステータス

| アイコン | 説明 |
|---|------------------------------------|
|  | バッテリーは充電済です |
|  | バッテリーは2/3残っています |
|  | バッテリーは1/3残っています |
|  | バッテリーの残量がありません |
|  | バッテリーは充電中です |
|  | カーアダプターから電源を供給しています バッテリーは充電済です |

注意：

1. 周囲温度が45℃以上になってもカーアダプターは電源を供給できますが、リチウムイオンバッテリーは充電できなくなります。これはリチウムイオンバッテリーの特性であり、故障ではありません。
2. 周囲温度が氷点下になると、本機の電源は入りますが操作はできません。

LEDインジケーター

| ステータス説明 | LED インジケーターの色 |
|---------------|---------------|
| 電源オフ、バッテリー充電中 | 赤 |
| 電源オフ、バッテリー充電済 | LED オフ |
| 電源オン、録画待機中 | 緑 |
| 電源オン、録画中 | 赤点滅 |

2.5 機器の電源オン/オフ

2.5.1 自動電源オン/オフ

自動車のエンジンが始動すると、本機の電源が自動的に入ります。自動録画機能を有効にした場合、電源が入ると、自動的に録画を開始します。自動録画の設定 (2.6.2) 参照。

注意:

自動電源オン/オフは、電源がシガーライターソケットに接続されていることを前提とします。

2.5.2 手動電源オン/オフと再起動

2.5.2.1 手動電源オン

メモリーカードスロットが1/4程度隠れて止まる位置まで[電源]スイッチをスライドします。



2.5.2.2 手動電源オフ

メモリーカードスロットがすべて見えて止まる位置まで[電源]スイッチをスライドします。終了動作が始まります。終了中は電源を入れしないでください。録画ファイルが壊れることがあります。



2.5.2.3 本機の再起動

本機が通常どおりに機能しなくなった場合は再起動します。メモリーカードスロットがすべて見えて止まる位置まで[電源]スイッチをスライドします。7秒後、再度電源を入れます。

2.6 初期設定

本機を使用するにあたり、日時、時間帯、言語を設定してください。なお、工場出荷状態では自動録画機能が有効となっております。初期設定を行い録画待機画面に移動後、自動的に録画を開始します。録画を停止するときは、▼ボタンを押します。

2.6.1 日付と時間の設定

正しい日付と時間を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. 録画中の場合は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲/▼ボタンを押して【日時】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼ボタンを押して数値を調整した後、OKボタンを押して別の項目に移動します。
5. 日付と時間の設定が完了するまでステップ4を繰り返します。最後にOKボタンを押して設定を確定します。
6. ↶ボタンを押してメニューを終了します。



2.6.2 自動録画の設定

お買い上げ時、自動録画が有効になっています。電源を入れた後、自動的に録画を開始します。自動録画が無効になっている場合は、以下の手順で有効にします。

1. 録画中の場合は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲/▼ボタンを押して【自動録画】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼ボタンを押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。



2.6.3 衛星時刻同期の設定

正しい衛星時間帯（衛星時刻同期化）を設定するには、以下の手順に従ってください。

1. 録画中の場合は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↩ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲/▼を押して【衛星時刻同期】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼を押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。

2.6.4 時間帯設定

GPS信号の検出時に正しい日付と時刻が更新されるように、お住まいの地域によって、UTC設定を変更する必要があります。

1. 録画中の場合は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↩ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲/▼ボタンを押して【時間帯設定】を選択し、OKボタンを押します。
4. 次のUTC表を参照し、▲/▼ボタンを押して希望の設定を選択し、OKボタンを押して設定を確定します。日本はUTC+9の設定です。
5. ↩ボタンを押してメニューを終了します。

| City | UTC | City | UTC | City | UTC | City | UTC | City | UTC |
|--------------|-----|---------------|-----|----------------|-----|------------------|-----|-----------------|-----|
| Accra | 0 | Budapest * | +1 | Houston * | -6 | Melbourne | +10 | Santiago | -4 |
| Addis Ababa | +3 | Buenos Aires | -3 | Indianapolis * | -5 | Mexico City * | -6 | Santo Domingo | -4 |
| Adelaide ** | +9 | Cairo | +2 | Islamabad | +5 | Miami * | -5 | São Paulo | -3 |
| Algiers | +1 | Calgary * | -7 | Istanbul * | +2 | Minneapolis * | -6 | Seattle * | -8 |
| Almaty | +6 | Canberra | +10 | Jakarta | +7 | Minsk | +3 | Seoul | +9 |
| Amman * | +2 | Cape Town | +2 | Jerusalem * | +2 | Montevideo | -3 | Shanghai | +8 |
| Amsterdam * | +1 | Caracas ** | -4 | Johannesburg | +2 | Montreal * | -5 | Singapore | +8 |
| Anadyr | +12 | Casablanca * | 0 | Kabul ** | +4 | Moscow | +4 | Sofia * | +2 |
| Anchorage * | -9 | Chicago * | -6 | Karachi | +5 | Mumbai ** | +5 | St. John's ** | -3 |
| Ankara * | +2 | Columbus * | -5 | Kathmandu ** | +5 | Nairobi | +3 | Stockholm * | +1 |
| Antananarivo | +3 | Copenhagen * | +1 | Khartoum | +3 | Nassau * | +5 | Suva | +12 |
| Asoncion | -4 | Dallas * | -6 | Kingston | -5 | New Delhi ** | +5 | Sydney | +10 |
| Athens * | +2 | Dar es Salaam | +3 | Kinshasa | +1 | New Orleans * | -6 | Taipei | +8 |
| Atlanta * | -5 | Darwin ** | +9 | Kiritimati | +14 | New York * | -5 | Tallinn * | +2 |
| Auckland | +12 | Denver * | +7 | Kolkata ** | +5 | Oslo * | +1 | Tashkent | +5 |
| Baghdad | +3 | Detroit * | -5 | Kuala Lumpur | +8 | Ottawa * | -5 | Tegucigalpa | -6 |
| Bangalore | +5 | Dhaka | +6 | Kuwait City | +3 | Paris * | +1 | Tehran ** | +3 |
| Bangkok | +7 | Doha | +3 | Kyiv * | +2 | Perth | +8 | Tokyo | +9 |
| Barcelona * | +1 | Dubai | +4 | La Paz | -4 | Philadelphia * | +5 | Toronto * | -5 |
| Beijing | +8 | Dublin * | 0 | Lagos | +1 | Phoenix | -7 | Vancouver * | -8 |
| Beirut * | +2 | Edmonton * | -7 | Lahore | +5 | Prague * | +1 | Vienna * | +1 |
| Belgrade * | +1 | Frankfurt * | +1 | Las Vegas * | -8 | Roykjavik | 0 | Warsaw * | +1 |
| Berlin * | +1 | Guatemala | -6 | Lima | -5 | Rio de Janeiro | -3 | Washington DC * | -5 |
| Bogota | -5 | Halifax * | -4 | Lisbon * | 0 | Riyadh | +3 | Winnipeg * | -6 |
| Boston * | -5 | Hanoi | +7 | London * | 0 | Rome * | +1 | Yangon ** | +6 |
| Brasilia | -3 | Harare | +2 | Los Angeles * | -8 | Salt Lake City * | -7 | Zagreb * | +1 |
| Brisbane | +10 | Havana * | -5 | Madrid * | +1 | San Francisco * | -8 | Zürich * | +1 |
| Brussels * | +1 | Hong Kong | +8 | Managua | -6 | San Juan | -4 | | |
| Bucharest * | +2 | Honolulu | -10 | Manila | +8 | San Salvador | -6 | | |

* UTCオフセットに+1時間を追加し、DST (夏時間) に合わせて調整してください。

** この地域では、DST調整が+30分になる場合があります。

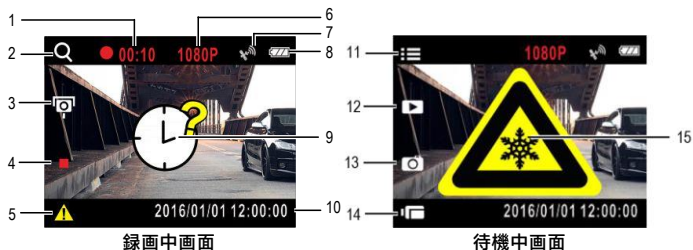
注意：

1. 衛星時刻同期がオンの場合、本機の時計は、時間帯設定に従って、衛星の時計信号により調整されます。衛星時刻同期 (4.2) 参照。
2. 衛星が車両の位置を特定できない場合、本機の時計は設定した時間に従って動きます。





3 ドライブレコーダーの使用

3.1 ビデオ録画


3.1.1 録画面面



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|----------------------|---|
| 1 | 録画時間 | 録画時間を表示します |
| 2 | ガイドアイコン (4グリッド表示) | ビデオ録画中、 ボタンを押して、LCDモニター の4グリッド機能表示 (3.1.14参照) にします |
| 3 | ガイドアイコン (速度カメラ登録) | ビデオ録画中、GPS衛星信号を受信できていれば▲ ボタンを押して速度カメラの位置を登録できます |
| 4 | ガイドアイコン (停止) | ▼ボタンを押して録画を停止します |
| 5 | ガイドアイコン (緊急録画) | OKボタンを押して手動で緊急録画を開始します |
| 6 | 解像度 | 現在のビデオの解像度を表示します |
| 7 | GPSアイコン | GPS位置測定が確立されると、 アイコンが画 面の右上に表示されます |
| 8 | バッテリー ステータス | バッテリーの状態を表示します |

| | | |
|----|-------------------|---|
| 9 | 日時の設定 サイン | ドライブレコーダーの使用を開始する際に、日時の設定の必要をお知らせます |
| 10 | 日付と時間 | 現在の日時を表示します |
| 11 | ガイドアイコン (メニュー) | 待機中、  ボタンを押して、メインメニューに入ります |
| 12 | ガイドアイコン (再生) | 待機中、  ボタンを押して、録画を再生します |
| 13 | ガイドアイコン (静止画) | 待機中、  ボタンを押して、静止画を撮影します |
| 14 | ガイドアイコン (録画) | 待機中、  ボタンを押して、ビデオを録画します |
| 15 | 温度のサイン | 周囲温度が氷点下になると、動作しないことを伝えます |

3.1.2 自動ビデオ録画

自動録画機能が有効になっていると、自動車のエンジンが始動した時に、本機の電源が自動的に入り録画を開始します。エンジンが停止すると、録画が自動的に停止します。または、 ボタンを押して手動で録画を停止します。

注意：

車両によっては、エンジンが切れても録画が継続することがあります。一部の車両モデルでは、シガーライターソケットに常時電力が供給されているため、本機の自動電源オン/オフが機能しません。この問題を回避するには、次のいずれかを行います。

- ・ ご利用の車両モデルで可能であれば、シガーライターソケットのオン/オフを手動で切り替えます。
- ・ 本機をオンにするには、手動で電源アダプターをソケットに接続し、オフにするにはソケットから外します。

3.1.3 手動ビデオ録画

1. 待機中、OKボタンを押して録画を開始します。
2. 録画中、▼ボタンを押して録画を停止します。

注意：

1. 録画ファイルを1分または3分の長さで保存するように設定できます。録画ファイル単位(4.2参照)。
2. 本機はメモリーカードに録画を保存します。メモリーカードの容量が上限に達した場合、メモリーカードにある最も古いファイルが上書きされます。

3.1.4 緊急録画

通常のビデオ録画中に、OKボタンを押して緊急録画モードを開始します。

直後に「緊急録画」メッセージが画面の右上に表示されます。録画されたファイルは上書きされることなく保護されます。



録画を停止する時は、▼を押します。

注意：

1. Gセンサー機能(4.2)を有効化している時に衝突が検出されると、緊急録画が自動的に始まります。
2. 緊急録画ファイルが新規ファイルとして作成され、通常の録画により上書きされないように保護されます。緊急録画ファイルがいっぱいになると、「緊急録画がいっぱいです」という警告メッセージが画面に表示されます。新しい緊急録画ファイルが作成されると一番古い緊急録画ファイルが自動的に削除されます。

3.1.5 静止画の撮影

本機を使用して、写真を撮影することもできます。

待機画面から▼ボタンを押して静止画を撮影します。



注意：

録画中は、▼ボタンを押して最初に録画を停止します。

3.1.6 HDR（ハイダイナミックレンジ）

HDR（ハイダイナミックレンジ）はHDR 1920 × 1080 30fpsモードで有効になります。逆光や、カメラの視野内に非常に明るい場所と非常に暗い場所があっても、鮮明な映像を撮影できます。

なお、設定メニューよりWDR機能（4.2）をオンにしている場合、HDRを使用する解像度（1080P/30fps HDR）以外を選択している時はWDRが機能します。

3.1.7 ヘッドライトアラート

ヘッドライトアラート機能は、録画中、雨や曇り等の天候、夜間、屋内駐車場およびトンネルなど暗い場所で運転中に、音声と警告画面でお知らせします。

1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲▼ボタンを押して【ヘッドライトアラート】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。



3.1.8 長時間運転アラート

長時間運転アラート機能が有効な場合、録画開始から1時間後と以後1時間ごとに音声と警告画面でお知らせします。

1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲▼ボタンを押して【長時間運転アラート】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。



3.1.9 車線逸脱アラート

車線逸脱アラートが有効な場合、自動車の位置がGPS測定され、50km/h以上で運転中に車線から逸脱すると、音声と警告画面でお知らせします。


1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。

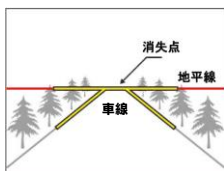
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。

3. ▲/▼ボタンを押して【車線逸脱アラート】を選択し、OKボタンを押します。

4. ▲/▼ボタンを押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。

5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。

6. 車線逸脱アラートを有効にすると、録画面面に基準ラインが表示されます。地平線と地平線基準ラインが重なり、車線と車線基準ラインが重なるように本機の位置を調節してください。基準ラインがボンネットなどに隠れないようにしてください。消失点が隠れていると、誤動作の原因となります。



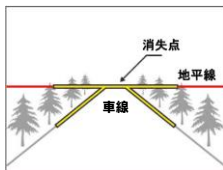
注意：

1. 車線逸脱アラートは、自動車の位置がGPS測定された時のみ動作します。
2. 降雨、夜間、照明が不十分な環境で使用されると、車線逸脱アラートの動作が不正確になることがあります。実際の道路状況に従って判断してください。
3. 車線逸脱アラートは以下の解像度でのみ動作します。1080P/60fps、1080P/30fps。

3.1.10 車間距離アラート

車間距離アラートが有効な場合、自動車の位置がGPS測定されると、60km/h以上で運転中に前の車との距離が20m以下になった場合、音声と警告画面でお知らせします。

1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲▼ボタンを押して【車間距離アラート】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。
6. 車間距離アラートを有効にすると、録画面面に基準ライン[△]が表示されます。地平線と地平線基準ラインが重なり、車線と車線基準ラインが重なるように本機の位置を調節してください。基準ラインがボンネットなどに隠れないようにしてください。消失点が隠れると、誤動作の原因となります。




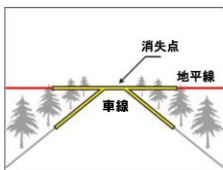
注意：

1. 車間距離アラートは、自動車の位置がGPS測定された時のみ動作します。
2. 降雨、夜間、照明が不十分な環境で使用されると、車間距離アラートの動作が不正確になることがあります。実際の道路状況に従って判断してください。
3. 車間距離アラートは以下の解像度でのみ動作します。1080P/60fps、1080P/30fps。

3.1.11 前方車両発進アラート

前方車両発進アラートが有効な場合、自動車の位置がGPS測定され、20秒以上の停車後、前の自動車の動きを検知し始めます。前の自動車が動き出すと、音声と警告画面でお知らせします。

1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲▼ボタンを押して【前方車両発進アラート】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して【オン】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。
6. **前方車両発進アラート**を有効にすると、録画画面に基準ラインが表示されます。地平線と地平線基準ラインが重なり、車線と車線基準ラインが重なるように本機の位置を調節してください。基準ラインがボンネットなどに隠れないようにしてください。消失点が隠れると、誤動作の原因となります。



注意：

1. 前方車両発進アラートは、自動車の位置がGPS測定された時のみ動作します。
2. 降雨、夜間、照明が不十分な環境で使用されると、前方車両発進アラートの動作が不正確になることがあります。実際の道路状況に従って判断してください。
3. お知らせから30秒経過すると、再度検知を行います。自車が停止したままで、前の自動車が移動していた場合、再度、音声と警告画面でお知らせします。
4. 前方車両発進アラートは以下の解像度でのみ動作します。1080P/60fps、1080P/30fps。

3.1.12 駐車モード

衝撃検知または動体検知を有効にすると、駐車中に車両を監視することができます。

1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲▼ボタンを押して【駐車モード】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して【衝撃検知】または【動体検知】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。

| 項目 | 説明 |
|------|---|
| 衝撃検知 | 本機の電源を切ると画面に、「60秒後に衝撃検知の駐車モードになります。OKボタンを押すと電源が切れます。」というメッセージが表示されます。これは60秒後に衝撃検知に自動的に入ることを意味します。60秒以内にOKボタンを押すと、衝撃検知モードにはならず、電源オフになります。衝撃検知中は本機が自動車への外部からの衝撃を検知すると、60秒間録画を開始します。 |
| 動体検知 | 外部電源の供給が切れると、画面に「10秒後に動体検知の駐車モードになります。OKボタンを押すと電源が切れます。」というメッセージが表示されます。これは10秒後に動体検知に自動的に入ることを意味します。10秒以内にOKボタンを押すと、動体検知モードにはならず、電源オフになります。動体検知中は本機のレンズの正面で何らかの動きを検知した時、10秒間録画を開始します。録画中に動きを検知した場合は、動きが止まるまでさらに10秒間録画します。 |
| オフ | 駐車モード無効 |

注意：

1. 動体検知機能の録画はバッテリーで作動できる間に限られます。
2. 本機バッテリーは使用していくにつれて徐々に消耗していきます。
3. 駐車モードでの録画は、すべて緊急録画ファイルに保存されます。

3.1.13 速度カメラアラート

お買い上げ時、**速度カメラアラート**機能は有効です。自動車の位置がGPS測定されると、速度カメラに近づいた時に音声と警告画面でお知らせします。

1. 録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。
2. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
3. ▲/▼ボタンを押して【**速度カメラアラート**】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼ボタンを押して【**オン**】を選択し、OKボタンを押します。
5. ↶ボタンを押してメニューを終了します。
6. 自動車の位置がGPS測定され、設定した速度カメラに近づくと、音声と警告画面でお知らせします。制限速度を超えて運転している場合、警告画面は赤色に変わり、速度を落とすように警告します。




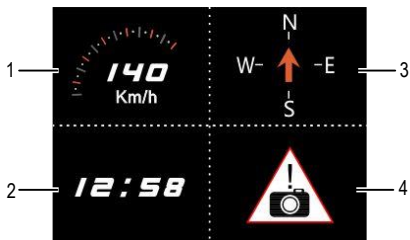
注意：

速度カメラアラート機能に使用するには、速度カメラの位置を設定しなければなりません。自動車の位置がGPS測定された状態で、速度カメラ設置場所にて登録を行ってください。(4.2)

3.1.14 LCD画面の4グリッド表示

録画画面で、ボタンを押してLCD画面を4グリッド表示に切り替えて車両情報を確認できます。

ボタンを再度押すと、録画画面に戻ります。



| 番号 | 項目 |
|----|-----------|
| 1 | おおよその運転速度 |
| 2 | 時間 |

| 番号 | 項目 |
|----|---------------------|
| 3 | おおよその運転方位 |
| 4 | 登録された速度カメラ位置までの概算距離 |

注意：

GPS衛星信号が受信されていない場合、運転速度、運転方位、速度カメラ位置までの距離はグレー表示になります。

3.2 ファイル再生

録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。待機画面が表示されます。

1. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
2. ▲▼ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲▼ボタンを押して表示したいカテゴリを選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して、前または次のファイルを表示し、OKボタンを押してファイルをフル画面で表示します。



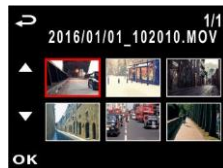
注意：

待機画面から▲ボタンを押して、直接録画再生モードにすることもできます。

3.2.1 録画/緊急録画の再生

録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。

1. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
2. ▲▼ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲▼ボタンを押して【録画】または【緊急録画】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して、希望する録画ファイルを表示し、OKボタンを押して録画を再生します。
5. ▼ボタンを押して再生を一時停止します。もう一度押すと、再開します。
6. ▲ボタンを押して早送り再生します。▼ボタンを押すと、通常再生に戻ります。
7. OKボタンを押して巻き戻し再生します。▼ボタンを押すと、通常再生に戻ります。

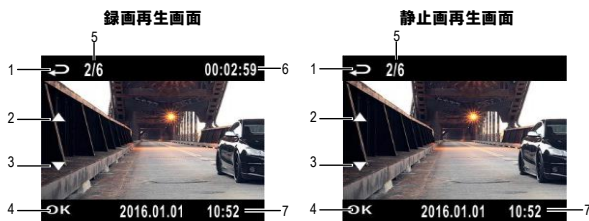


3.2.2 静止画の表示

録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。

1. ◀ボタンを押してメインメニューに入ります。
2. ▲▼ボタンを押して【ファイル再生】を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲▼ボタンを押して【静止画】を選択し、OKボタンを押します。
4. ▲▼ボタンを押して希望する画像を選択し、OKボタンを押して、画像をフル画面で表示します。

3.2.3 再生画面



| 番号 | 項目 | 説明 |
|----|-----------------|------------------------|
| 1 | ガイドアイコン (戻る) | ◀ボタンを押してファイル選択の表示に戻ります |
| 2 | ガイドアイコン(前) | ▲ボタンを押して前の録画/静止画を表示します |
| 3 | ガイドアイコン(次) | ▼ボタンを押して次の録画/静止画を表示します |
| 4 | ガイドアイコン (再生) | OKボタンを押して録画/静止画を再生します |
| 5 | ファイル番号 | 現在再生中のファイルと、ファイルの合計数 |
| 6 | 再生時間 | ファイルの録画時間 |
| 7 | 日付と時間 | 録画した日付と時間 |

3.2.4 ファイルの削除

録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。

1. ↶ボタンを押してメインメニューに入ります。
2. ▲/▼ボタンを押して【ファイル削除】を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲/▼ボタンを押してカテゴリを選択し、OKボタンを押します。
4. ▲/▼ボタンを押して削除したいファイルを選択し、OKボタンを押します。
5. ▲/▼ボタンを押してオプションを選択します。



| 項目 | 説明 |
|---------|----------------|
| 1ファイル削除 | 現在のファイルを削除します |
| すべて削除 | すべてのファイルを削除します |

6. OKボタンを押して削除します。

注意：

削除されたファイルは復元できません。必要なファイルは必ずバックアップしてください。

4 メインメニュー

4.1 メニューの使用

メインメニュー画面から、ビデオ録画や他の機能を設定できます。



録画中は、▼ボタンを押して録画を停止します。

1. ↶ボタンを押してメインメニューを開きます。
2. ▲▼ボタンを押してメニュー項目を選択し、OKボタンを押します。
3. ▲▼ボタンを押して希望する設定を選択し、OKボタンを押して確定します。
4. ↶ボタンを押してメニューを終了します。

4.2 メニュー項目

メニュー項目と設定内容については、次の表をご参照ください。

| メニュー項目 | 説明 | 設定内容 |
|--------|---|--|
| ファイル再生 | 希望するカテゴリを選択します。 | 静止画/録画/緊急録画 |
| 解像度 | ビデオの解像度を設定します。 | 1440P / 30 fps 1080P / 60 fps 1080P / 30 fps HDR 1080P / 30 fps 720P / 120 fps |
| 時間帯設定 | 使用する国のタイムゾーンを選択します。 | 工場出荷時のタイムゾーンは「+08」で設定されています。日本は「+09」です。 |
| 日時 | 日付と時間を設定します。 | ▲/▼ボタンを押して数値を調整し、OKボタンを押して項目を切り替え、確定します。 |
| 日時表示 | 映像への日付・時間の表示を設定します。 | オン/オフ |
| 音声録音 | ビデオの音声録音を設定します。 | オン/オフ |
| 音量 | 操作音量を調整します。 | 音量1/音量2/音量3/オフ |
| モニターオフ | ビデオ録画が開始したら、自動的にLCDモニターをオフにする時間の長さを設定します。 | オン/30秒後にオフ/3分後にオフ/オフ |
| 自動録画 | 本機に電源を入れた後、自動的にビデオ録画を開始する機能を設定します。 | オン/オフ |

| メニュー項目 | 説明 | 設定内容 |
|------------|--|---|
| 録画ファイル単位 | 設定した長さのファイルで録画を分割して記録します。 | 1分/3分 |
| 明るさ | 露出補正の設定。 | ▲/▼ボタンを押し、露光値を設定します。+1.0から-1.0に調整することができます。 |
| 衛星システム | 衛星システムを選択します。 | GPS / GLONASS |
| 衛星信号ステータス | 現在の衛星信号受信状態を表示します。 | |
| 衛星時刻同期 | 衛星の時刻に自動的に同期します。この機能が有効になっている時は衛星の時刻が使われ、手動で時刻を変更することはできません。詳細は時間帯設定 (2.6.4) 参照。 | オン/オフ |
| ヘッドライトアラート | 雨や曇りの天候、夜間、屋内駐車場およびトンネルなど暗い時、音声と警告画面でお知らせします。 | オン/オフ |
| 長時間運転アラート | 録画開始1時間後、および、その後30分ごとに音声と警告画面でお知らせします。 | オン/オフ |
| 車線逸脱アラート | 50km/h以上で運転中、車線を変更する際、音声と警告画面でお知らせします。 | オン/オフ |
| 車間距離アラート | 60km/h以上で運転中、前の車との距離が20m以下になると、音声と警告画面でお知らせします。 | オン/オフ |

| メニュー項目 | 説明 | 設定内容 |
|------------|--|-----------------------|
| 前方車両発進アラート | 自車が20秒間停止した後、前方車両が発進すると、音声と警告画面でお知らせします。 | オン/オフ |
| Gセンサー | Gセンサーの有効/無効と検出の感度を設定します。この機能を有効にしている時に衝突を検出すると、本機は自動的に緊急録画を開始します。 | 高感度/標準感度/低感度 / オフ |
| 駐車モード | 駐車中に自動録画を開始する方法を設定します。 | 衝撃検知/動体検知/オフ |
| 速度カメラアラート | 車が登録された速度カメラの位置に近づくとお知らせします。 | オン/オフ |
| 制限速度アラート | 制限速度を設定します。車の速度がその値を超えると警告音が自動的に鳴り始め、警告メッセージが画面に表示されます。 | オフ / 50km/h ~ 200km/h |
| 速度カメラ登録 | 登録: 衛星の位置測定を利用し、手動で速度カメラの位置を登録します。組み込みシステムに最大200箇所の速度カメラの位置を登録できます。 最新登録削除: 最後に登録した速度カメラの位置を削除します。 全登録削除: すべての速度カメラの位置を削除します。 | 登録/最新登録削除/全登録削除 |

| メニュー項目 | 説明 | 設定内容 |
|----------|---|----------------------|
| WDR | 明暗差の大きい被写体もコントラストを調整し、鮮明な映像を記録します。 | オン/オフ |
| 言語 | 画面表示の言語を設定します。 | English / 日本語 / 繁體中文 |
| ファイル削除 | ファイルを削除します。 注意: 削除したファイルは復旧することができません。 | 静止画/録画/緊急録画 |
| SDカード初期化 | メモリーカードをフォーマットします。 注意: フォーマットすると、メモリーカードのすべての内容が削除され、復旧することはできません。 | はい / いいえ |
| 設定初期化 | すべての設定を工場出荷状態にリセットします。 | はい / いいえ |

注意：

車線逸脱アラート、車間距離アラート、前方車両発進アラートは、解像度の設定を1080P/60fps、または1080P/30fpsに設定している時のみメニュー項目に表示されます。

5 ソフトウェアのインストール

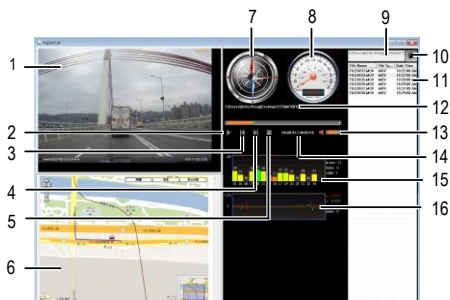
1. 付属のCD ROMをCDドライブにセットします。
2. CDが自動的に実行しない場合は、Windowsファイルマネージャーを用いてCD内のInstall_CD.exeファイルを実行します。

次の画面が表示されます。



3. 希望の[メニュー]項目を押し、画面の指示に従ってインストール処理を開始します。

6 スーパーカー（付属ソフト）



| 番号 | 項目 |
|----|----------|
| 1 | ビデオプレーヤー |
| 2 | 再生/一時停止 |
| 3 | 戻る |
| 4 | 次へ |
| 5 | 停止 |
| 6 | E-Map |
| 7 | 方位 |
| 8 | 速度計 |

| 番号 | 項目 |
|----|-------------|
| 9 | ファイルパス |
| 10 | ブラウザーファイル |
| 11 | ファイルリスト |
| 12 | ファイル名 |
| 13 | 音量 |
| 14 | 現在の時間/合計時間 |
| 15 | 信号雑音比 (SNR) |
| 16 | Gセンサー |

注意:

1. E-Mapに経路を表示するには、ビデオの再生を始める前にインターネットに接続します。
2. 録画ファイル(MOV/TS)とGPS/Gセンサーファイル(NMEA)は再生を始める前に同じフォルダーに保存する必要があります。
3. SuperCarソフトウェアはWindowsコンピューターのみに対応です。

7 仕様

| 項目 | 説明 |
|-----------|---|
| イメージセンサー | 1/3インチCMOSセンサー |
| 有効ピクセル数 | 2688(H) × 1512(V) |
| ストレージメディア | 16GB以上、最大32GBクラス10以上のmicro SDHCをサポート |
| LCDモニター | 2.31インチLCDカラーモニター |
| レンズ | 広角固定フォーカスレンズ F1.8、f=2.94mm |
| フォーカス範囲 | 1.5m ~ 無限大 |
| 衛星システム | GPS / GLONASS |
| ムービークリップ | 解像度 : 1440P/30fps、1080P/60fps、1080P/30fps、 1080P/30fps HDR、720P/120fps |
| | 形式 : MOV |
| 静止画 (写真) | 解像度 : 4M (2688 × 1512) |
| | 形式 : JPEG |
| シャッター | 電子シャッター 自動 : 1/2 ~ 1/2000秒 |
| Gセンサー | 3軸Gフォースセンサー |
| ISO | 自動 |

| 項目 | 説明 |
|----------|----------------------|
| ホワイトバランス | 自動 |
| マイク | あり |
| スピーカー | あり |
| インターフェイス | ミニUSB |
| バッテリー | 内蔵470mAh充電可能リチウムポリマー |
| 動作温度 | 0°C ~ 60°C |
| 動作湿度 | 20% ~ 70% RH |
| 保管温度 | -20°C ~ 70°C |
| 寸法 | 57 × 30 × 58mm |
| 重量 | 約75g |

※ 本機および付属品は仕様の変更を行う場合があります。

